

2018年2月15日

和白干潟を守る会が日本自然保護大賞を受賞!

~全国69件の応募から選出されました~

公益財団法人日本自然保護協会(理事長 亀山 章、会員2万7000人)は、「平成29年度日本自然 保護大賞」の授賞者を発表しました。IUCN(国際自然 保護連合)親善大使でシンガーソングライターのイル 力さんをはじめ、日本の自然保護をリードするさまざま な分野の選考委員が、全国から集まった 69 件の応 募(1月5日締切)から6つの活動を選出。日本に誇 るべき自然保護と生物多様性保全に貢献する取り組 みを決定しました。授賞式と授賞記念シンポジウムを 2018年3月31日(土)に東京のYMCAアジア青少 年センター(千代田区)で開催します。



和白干潟を守る会

♦受賞者♦

<保護実践部門> 和白干潟を守る会(福岡県)

・・・博多湾・和白干潟の保全活動

<教育普及部門> 井の頭恩賜公園 100 年実行委員会(東京都)

・・・市民協働で取り組む"かいぼり"による 井の頭池の自然再生

<子ども・学生部門> 自然探険コロボックルくらぶ(埼玉県)

・・・「わたしたちは土の道がいい!」 子ども未来環境会議を開催

<沼田眞賞> 藤田喜久(沖縄県)

> ・・・・生物としてのヤシガニ、文化としての ヤシガニを未来につなぐ

<選考委員特別賞>

住商フーズ株式会社(東京都)

・・・バードフレンドリー®コーヒー推進「1杯から始める渡り鳥保全」 兵庫県立神戸商業高等学校 理科研究部(兵庫県)

・・・海岸漂着ゴミの回収と、その漂流ルートの解明



(上)自然探険コロボックルくらぶ (下)井の頭恩賜公園 100 年実行委員会

Press Release



■ 平成 29 年度 授賞記念シンポジウム 開催概要

◇日 時 : 2018年3月31日(土)13:00~15:20

◇会 場 : YMCAアジア青少年センター9 階国際ホール(東京都千代田区)

◇定 員 : 80名(先着順)

◇参加費 : 無料

◇申込先 : 以下、WEBフォーム、またはお電話・E-mail でお申込みください。

≪WEB フォーム≫https://goo.gl/4Y1uW8

«TEL»03-3553-4103 «E-mail» award@nacsj.or.jp

日本自然保護協会 日本自然保護大賞担当

◇主 催 : 公益財団法人日本自然保護協会

◇協催 : 経団連自然保護協議会

◇後 援 : 環境省、国際自然保護連合日本委員会(IUCN-J)、

国連生物多様性の 10 年日本委員会(UNDB-J)、自然保護憲章普及協議会

■ 選考委員

亀山 章 日本自然保護協会理事長/東京農工大学名誉教授 吉田 正人 筑波大学大学院教授、日本自然保護協会専務理事

石原 博 三井住友信託銀行(株)業務部兼経営企画部 CSR 推進室審議役、

経団連自然保護協議会企画部会長

イルカ IUCN 親善大使/シンガーソングライター、絵本作家

神谷 有二 (株)山と溪谷社自然図書出版部部長・デジタル事業推進室室長

中静 透 東北大学生命科学研究科教授

【日本自然保護大賞についての詳細】

ウェブサイト http://award.nacsj.or.jp/

ヤシガニ(藤田喜久)

◆本件に関するお問い合わせ先◆

公益財団法人 日本自然保護協会

日本自然保護大賞担当:福田真由子

Tel:03-3553-4103 E-mail:award@nacsj.or.jp

公益財団法人 日本自然保護協会(NACS-J)

日本自然保護協会は、1951 年、ダムの底に沈もうとしていた尾瀬の美しい自然を守り、未来の子どもたちに引き継ぐために誕生しました。その後、白神山地や小笠原、屋久島などでも活動を続け、世界自然遺産登録への礎も築きました。今も2万5千人を超える会員や寄付サポーターに支えていただき、日本全国で自然を調べ守り活かす活動を続けています。

事務局所在地・東京都中央区。NACS-J(ナックス・ジェイ)は英名の略称。